様式２

再生砕石材料試験総括表

岐阜県県土整備部技術検査課長　　印

（実施試験所名称　：　一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会　岐阜県総合建設技術研究所）

許　可　番　号	02121000227	製造会社名	岐建(株)　大垣アスファルト合材工場
再生砕石の名称	ＲＣ－３０	有 効 期 限	令和　8 年 11 月 15 日～令和　9 年　5 月 14 日

通過質量百分率％	ふ る い 目	ふるい分け試験結果	粒　度　範　囲
	５３　　mm		
	３７．５　mm	100.0	１００
	３１．５　mm	96.5	９５　～１００
	２６．５　mm	－	
	１９　　mm	66.0	５５　～　８５
	１３．２　mm	－	
	４．７５　mm	26.3	１５　～　４５
	２．３６　mm	18.8	５　～　３０

試　験　項　目		試　験　結　果	規　格　値
塑　性　指　数		ＮＰ	６以下
粗骨材の表乾密度	(g/cm³)	2.463	
粗骨材の吸水率	(%)	2.793	
粗骨材のすり減り減量	(%)	29.3	５０%以下
最適含水比	(%)	6.7	
最大乾燥密度	(g/cm³)	1.951	
修正ＣＢＲ	(%)	41.4	２０%以上
不純物　Ⅰ	(%)	0.01	０．３%以下
不純物　Ⅰ＋Ⅱ	(%)	0.02	１．０%以下
不純物　Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ	(%)	0.12	５．０%以下
特　記　事　項			

※不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

工　事　名

工 事 場 所

請負会社名

当該工事に対し上記試験総括表を提出します。

販売者　　印

製造者　　印

試 験 成 績 結 果 報 告 書

製 造 会 社　岐建(株)　大垣アスファルト合材工場

試　料　名　RC－30

報 告 年 月　令和　8年　　11月

試 験 項 目　ふるい分け試験　　液性・塑性限界試験

密度及び吸水率試験　　土の突き固め試験

粗骨材のすりへり試験　　修正CBR試験

不純物量試験

一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会
岐阜県総合建設技術研究所

〒509－0109　岐阜県各務原市テクノプラザ4丁目14番地
TEL　058－379－0585　　FAX　058－379－0587

JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙

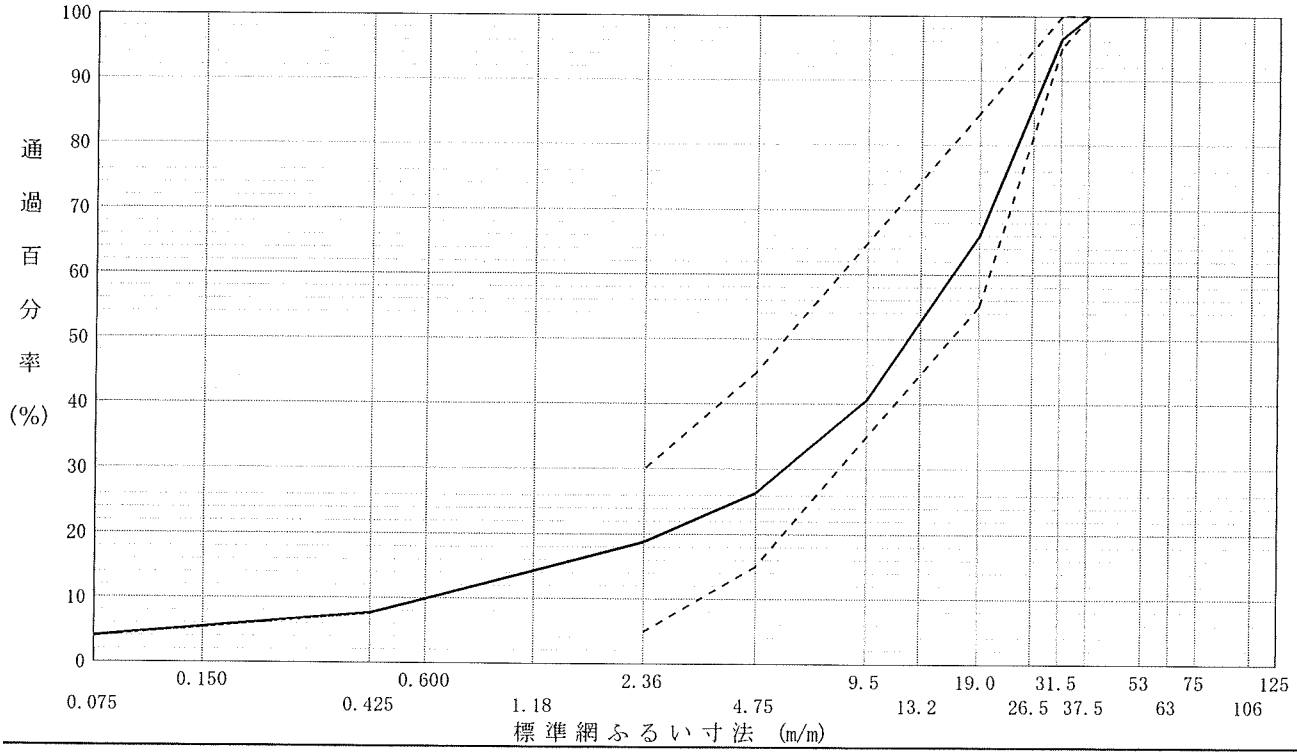
試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 8 月 24 日

調査名・目的　RC-30　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

標準網ふるい寸法 (m/m)	残留量 (g)	残留率 (%)	累加残留率 (%)	通過百分率 (%)	標準粒度範囲 (%)
125					
106					
75					
63					
53					
37.5	0	0.0	0.0	100.0	100
31.5	555	3.5	3.5	96.5	95 ～ 100
26.5					
19.0	4828	30.5	34.0	66.0	55 ～ 85
13.2					
9.5	3994	25.3	59.3	40.7	
4.75	2273	14.4	73.7	26.3	15 ～ 45
2.36	1183	7.5	81.2	18.8	5 ～ 30
1.18					
0.600					
0.425	1774	11.2	92.4	7.6	
0.150					
0.075	570	3.6	96.0	4.0	
R	637	4.0	100.0		
計	15814	100.0			

粒径加積曲線図



JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験報告用紙

試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 8 月 25 日

調査名・目的　RC-30　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

骨材の最大寸法　13　mm

試験時の水温　20　℃　　水の密度　0.99820　g/cm³

測定番号			1	2	3	4
① 表乾試料容器質量	(g)		2082.6	2069.6		
② 容器質量	(g)					
③ 表乾試料質量	(g)	①－②	2082.6	2069.6		
④ (かご+試料) 水中質量	(g)		1239.7	1229.4		
⑤ かごの水中質量	(g)					
⑥ 試料の水中質量	(g)	④－⑤	1239.7	1229.4		
⑦ 表乾密度	(g/cm³)	$\frac{③\times水の密度}{③-⑥}$	2.466	2.459		
平均値			2.463			
⑧ 乾燥後の試料質量	(g)		2025.6	2013.8		
⑨ 絶乾密度	(g/cm³)	$\frac{⑧\times水の密度}{③-⑥}$	2.399	2.392		
平均値			2.396			
⑩ 見掛密度	(g/cm³)	$\frac{⑧\times水の密度}{⑧-⑥}$	2.573	2.563		
平均値			2.568			
⑪ 吸水率	(%)	$\frac{③-⑧}{⑧}\times100$	2.814	2.771		
平均値			2.793			

備考

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	試験報告 用紙

試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 8 月 26 日

調査名・目的　RC-30　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

骨材の種類　~~砂利~~　砕石　　鋼球の数　8　個

粒度区分　13-5　　鋼球の質量　3314　g

試料質量　5000　g　　回転数　500　回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
				1			2		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000	100.0	0.0						
2.36									
1.7									
				5000	100.0	0.0			

すり減り試験結果

測定番号		1	2
① 試験前の試料質量 (g)		5000	
② 試験後の試料質量 (g)			
③ 1．7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)		3536	
④ すり減り損失質量 (g)	①−③	1464	
⑤ すり減り減量 (%)	$\frac{④}{①}\times 100$	29.3	
⑥ 平均値		29.3	

備考

再生砕石材の不純物量試験

製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場	試験年月日	令和8年8月26日
再生砕石の名称	RC－30	測定者	佐々木啓一

試験項目			試験結果	規格値
① 乾燥後の試料質量	(g)		16419.4	
② 不純物Ⅰの質量	(g)		0.5	
③ 不純物Ⅰの混入量	(%)	②/①×100	0.01	0．3%以下
④ 不純物Ⅱの質量	(g)		0.1	
⑤ 不純物Ⅱの混入量	(%)	④/①×100	0.01	
⑥ 不純物Ⅲの質量	(g)		15.8	
⑦ 不純物Ⅲの混入量	(%)	⑥/①×100	0.10	
⑧ 不純物Ⅰ＋Ⅱの混入量	(%)	③+⑤	0.02	1．0%以下
⑨ 不純物Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲの混入量	(%)	③+⑤+⑦	0.12	5．0%以下

石綿含有産業廃棄物の有無　　有 (無)

※　不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

JIS A 1205
JGS 0141

土の液性限界・塑性限界試験（試験結果）

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 8 月 25 日

試 験 者 佐々木啓一

試料番号（深 さ） RC-30

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	NP
			塑性限界 w_p %
			NP
			塑性指数 I_p
			NP

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

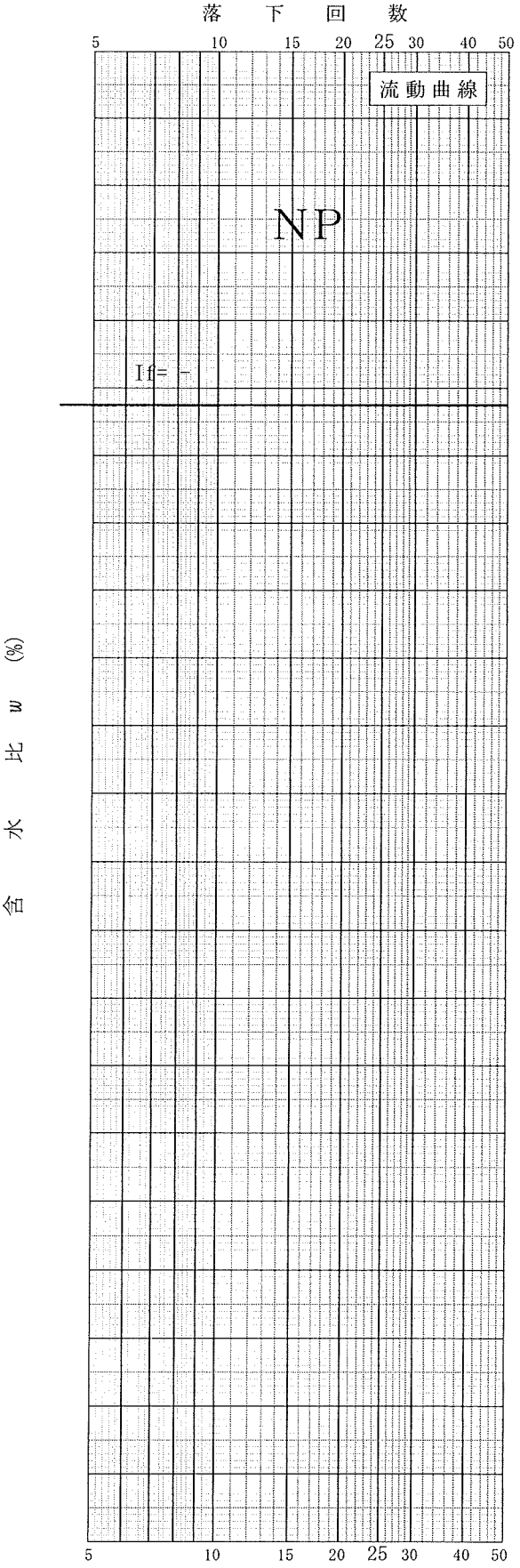
試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

特記事項



JIS A 1210
JGS 0711

突固めによる土の締固め試験（測 定）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 8 月 25 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 安東典和

試験方法	E-b	土質名称				
試料の準備方法	乾燥法，~~湿潤法~~	ランマー質量 kg	4.5	モールド	内径 cm	15
試料の使用方法	~~繰返し法~~，非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ[1] cm	12.5
含水比 試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm^3	2209
含水比 乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_1[2] g	3989

測定 No.		1	2	3	4
(試料+モールド)質量 m_2[2] g		8164	8435	8552	8604
湿潤密度 ρ_t g/cm^3		1.890	2.013	2.066	2.089
平均含水比 w %		3.0	5.1	6.1	7.2
乾燥密度 ρ_d g/cm^3		1.835	1.915	1.947	1.949
含水比	容器 No.	104	195	159	196
	m_a g	1364	1371	1349	1318
	m_b g	1332	1318	1288	1251
	m_c g	258	274	268	271
	w %	3.0	5.1	6.0	6.8
含水比	容器 No.	180	193	156	143
	m_a g	1355	1319	1372	1397
	m_b g	1325	1269	1309	1318
	m_c g	273	278	268	261
	w %	2.9	5.0	6.1	7.5

測定 No.		5	6	7	8
(試料+モールド)質量 m_2[2] g		8593	8530		
湿潤密度 ρ_t g/cm^3		2.084	2.056		
平均含水比 w %		8.0	9.8		
乾燥密度 ρ_d g/cm^3		1.930	1.872		
含水比	容器 No.	186	200		
	m_a g	1339	1328		
	m_b g	1259	1233		
	m_c g	263	268		
	w %	8.0	9.8		
含水比	容器 No.	170	155		
	m_a g	1379	1381		
	m_b g	1297	1281		
	m_c g	258	261		
	w %	7.9	9.8		

特記事項

1）内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

JIS A 1210
JGS 0711

突固めによる土の締固め試験（締固め特性）

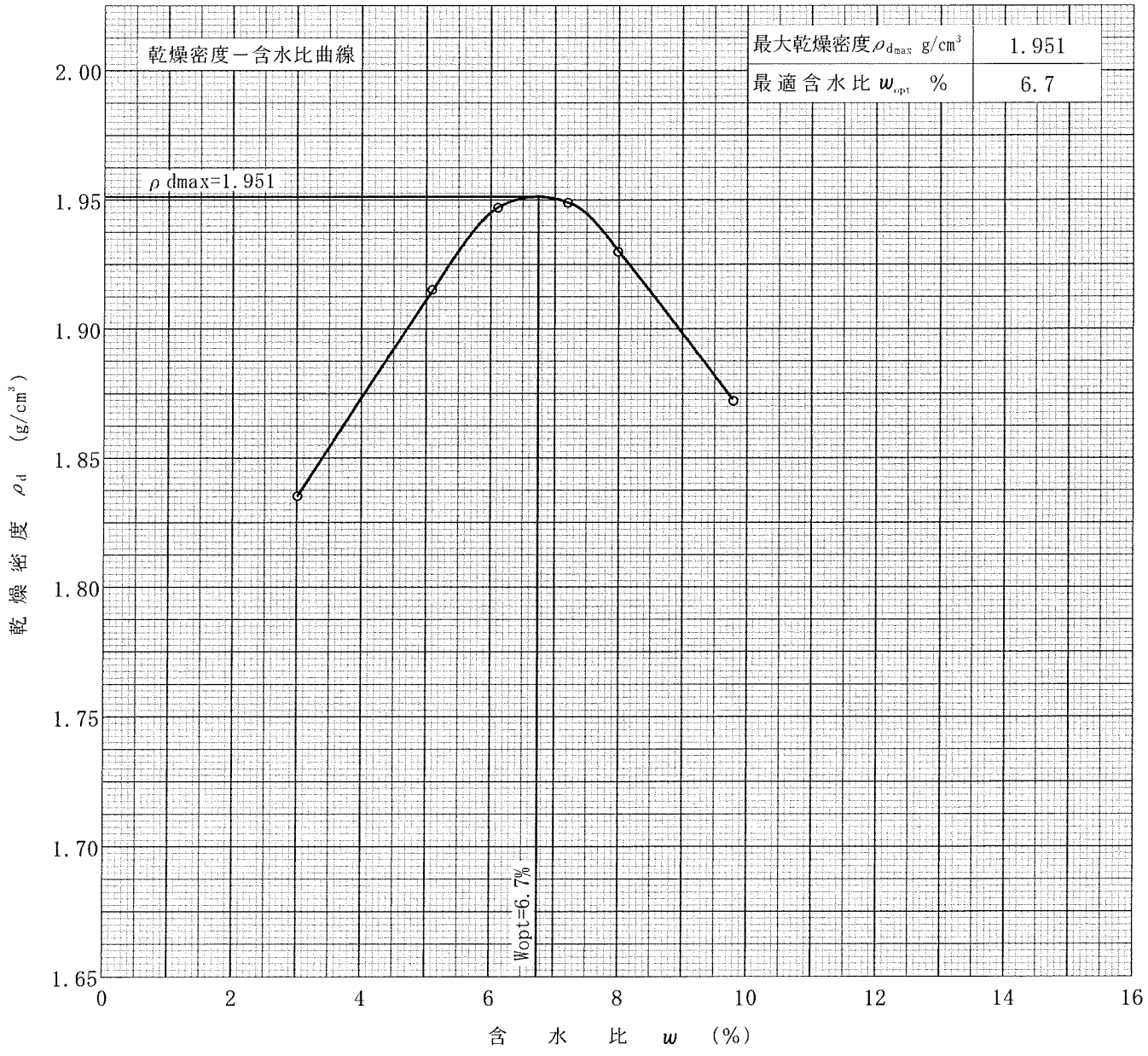
調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 8 月 25 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 安東典和

試験方法		E-b		土質名称					
試料の準備方法		乾燥法，~~湿潤法~~		ランマー質量 kg		4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
試料の使用方法		~~繰返し法~~，非繰返し法		落下高さ cm		45	試料調整前の最大粒径 mm		37.5
含水比	試料分取後w_0 %			突固め回数 回/層		92	モールド	内径 cm	15
	乾燥処理後w_1 %			突固め層数 層		3		高さ[1] cm	12.5
測定 No.		1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %		3.0	5.1	6.1	7.2	8.0	9.8		
乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.835	1.915	1.947	1.949	1.930	1.872		



特記事項

1）内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat}=\frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s+w/100}$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

CBR試験（初期状態，吸水膨張試験）

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日　令和8年　8月　31日

試料番号(深さ)　RC-30

試験者　河村正紀

試験方法		締固めた土,~~乱さない土~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	~~非乾燥法,~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層		92	最適含水比 w_{opt} %	6.7
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.951
	試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.				10		15		23	
含水比	容器 No.			180	121	200	126	104	177
	m_a		g	1388	1315	1357	1349	1304	1396
	m_b		g	1319	1251	1289	1282	1237	1326
	m_c		g	273	270	268	268	258	275
	w_1		%	6.6	6.5	6.7	6.6	6.8	6.7
	平均値 w_1		%	6.6		6.7		6.8	
密度	(試料+モールド)質量 m_2[2]		g	8498		8538		8532	
	モールド質量 m_1[2]		g	3927		3932		3939	
	湿潤密度 ρ_t		g/cm³	2.069		2.085		2.079	
	乾燥密度 ρ_d		g/cm³	1.941		1.954		1.947	
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻		変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 m_3[2]		g	8588		8633		8618	
	膨張比 r_e		%	0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t'		g/cm³	2.110		2.128		2.118	
	乾燥密度 ρ_d'		g/cm³	1.941		1.954		1.947	
	平均含水比 w'		%	8.7		8.9		8.8	

特記事項

1）スペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 9 月 4 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 河村正紀

試験条件	水浸，~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m^2/目盛~~ kN/目盛	1

供試体 No.	10				供試体 No.	15				供試体 No.	23			
貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~，荷重		貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~，荷重		貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~，荷重	
	1	2		荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN		1	2		荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN		1	2		荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN
0	0.0		0.0	0.000	0.0	0	0.0		0.0	0.000	0.0	0	0.0		0.0	0.000	0.0
0.5	0.5		0.5	0.648	0.6	0.5	0.5		0.5	1.843	1.8	0.5	0.5		0.5	3.048	3.0
1.0	1.0		1.0	1.634	1.6	1.0	1.0		1.0	3.427	3.4	1.0	1.0		1.0	5.409	5.4
1.5	1.5		1.5	2.441	2.4	1.5	1.5		1.5	5.160	5.2	1.5	1.5		1.5	7.651	7.7
2.0	2.0		2.0	3.397	3.4	2.0	2.0		2.0	6.954	7.0	2.0	2.0		2.0	9.564	9.6
2.5	2.5		2.5	4.563	4.6	2.5	2.5		2.5	8.657	8.7	2.5	2.5		2.5	11.447	11.4
3.0	3.0		3.0	5.728	5.7	3.0	3.0		3.0	10.331	10.3	3.0	3.0		3.0	13.120	13.1
4.0	4.0		4.0	9.374	9.4	4.0	4.0		4.0	13.499	13.5	4.0	4.0		4.0	15.212	15.2
5.0	5.0		5.0	12.841	12.8	5.0	5.0		5.0	16.189	16.2	5.0	5.0		5.0	18.799	18.8
7.5	7.5		7.5	21.986	22.0	7.5	7.5		7.5	22.106	22.1	7.5	7.5		7.5	25.702	25.7
10.0	10.0		10.0	31.221	31.2	10.0	10.0		10.0	27.486	27.5	10.0	10.0		10.0	32.905	32.9
12.5	12.5		12.5	37.677	37.7	12.5	12.5		12.5	32.536	32.5	12.5	12.5		12.5	39.002	39.0

貫入試験後の含水比	容器No.	159	122
	m_a g	1373	1316
	m_b g	1290	1239
	m_c g	268	275
	w_2 %	8.1	8.0
	平均値 w_2 %	8.1	

貫入試験後の含水比	容器No.	191	136
	m_a g	1308	1389
	m_b g	1229	1305
	m_c g	270	263
	w_2 %	8.2	8.1
	平均値 w_2 %	8.2	

貫入試験後の含水比	容器No.	108	173
	m_a g	1380	1325
	m_b g	1295	1245
	m_c g	267	274
	w_2 %	8.3	8.2
	平均値 w_2 %	8.3	

特記事項

[1MN/m^2 ≒ 10.2kgf/cm^2]
[1kN≒ 102kgf]

JIS A 1211 ~~JGS 0721~~	C B R 試 験 （室内試験結果）	

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日 令和8 年 9 月 4 日

試料番号(深さ) RC-30　　試 験 者 河村正紀

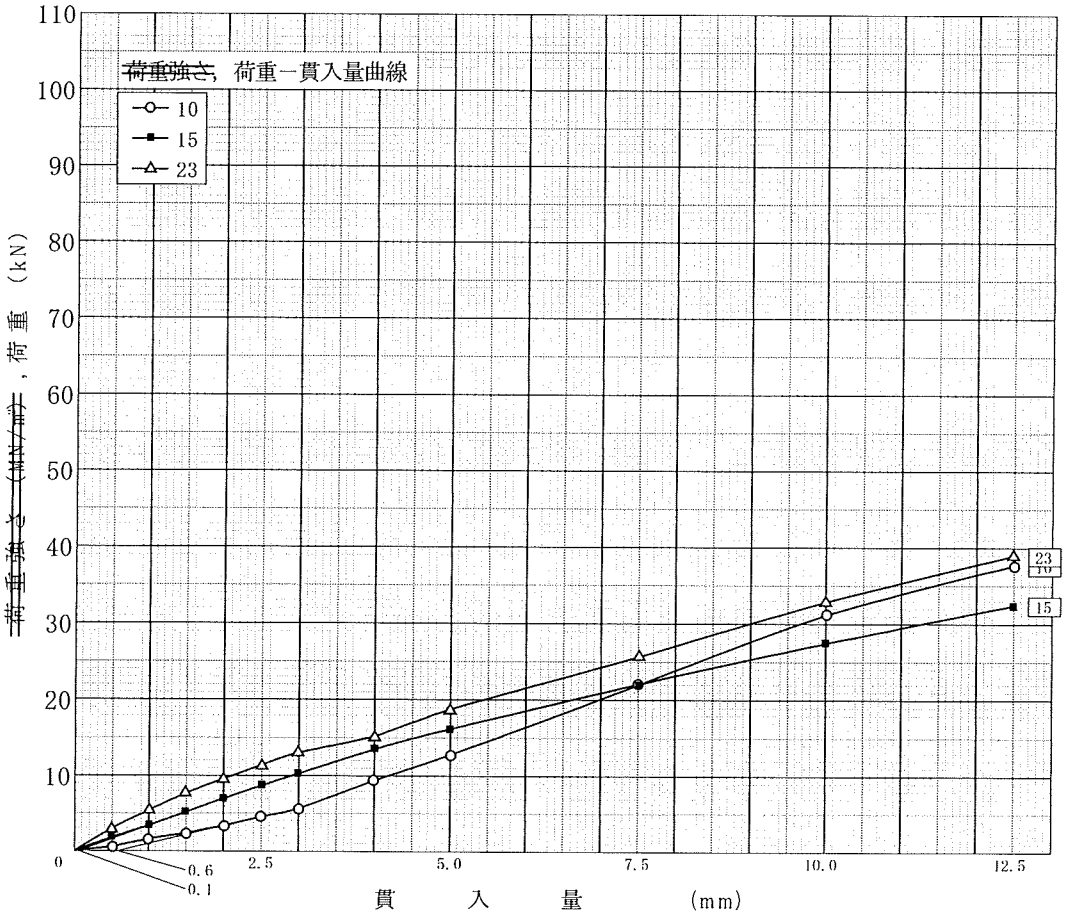
試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	92	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.7
養生条件	日空気中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.951
	4 日水浸		高さ[1] cm	12.5		

			供試体 No.	10	15	23
吸水膨張試験	前	含水比	w_1 %	6.6	6.7	6.8
		乾燥密度	ρ_d g/cm³	1.941	1.954	1.947
	後	膨張比	r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比	w' %	8.7	8.9	8.8
		乾燥密度	ρ_d' g/cm³	1.941	1.954	1.947
貫入試験	試験後の含水比		w_2 %	8.1	8.2	8.3
	貫入量2.5mmにおけるCBR		%	44.8	66.4	85.1
	貫入量5.0mmにおけるCBR		%	74.9	81.9	94.5
	CBR		%	74.9	81.9	94.5

平均CBR %
83.8

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
~~荷重強さ~~	供試体 No. 10	6.0	14.9
	供試体 No. 15	8.9	16.3
	供試体 No. 23	11.4	18.8
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試験 （初期状態，吸水膨張試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 8 月 31 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 河村正紀

試験方法		締固めた土,~~乱さない土~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	~~非乾燥法,~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層		42	最適含水比 w_{opt} %	6.7
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度ρ_{dmax} g/cm³	1.951
	試料調整後含水比w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.			19		2		8		
含水比	容器 No.		110	173	168	134	155	129	
	m_a	g	1320	1385	1361	1348	1372	1313	
	m_b	g	1253	1315	1292	1281	1304	1249	
	m_c	g	262	274	261	262	261	272	
	w_1	%	6.8	6.7	6.7	6.6	6.5	6.6	
	平均値 w_1	%	6.8		6.7		6.6		
密度	(試料+モールド)質量 m_2[2]	g	8295		8319		8298		
	モールド質量 m_1[2]	g	3933		3923		3923		
	湿潤密度 ρ_t	g/cm³	1.975		1.990		1.981		
	乾燥密度 ρ_d	g/cm³	1.849		1.865		1.858		

	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
吸水膨張	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00

試験	(試料+モールド)質量 m_3[2]	g	8463	8496	8471
	膨張比 r_e	%	0.000	0.000	0.000
	湿潤密度 ρ'_t	g/cm³	2.051	2.070	2.059
	乾燥密度 ρ'_d	g/cm³	1.849	1.865	1.858
	平均含水比 w'	%	10.9	11.0	10.8

特記事項

1）スペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試験（貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 9 月 4 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 河村正紀

試験条件	~~水浸~~, ~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m²/目盛~~ kN/目盛	1

供試体No.	19	供試体No.	2	供試体No.	8
貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重	貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重	貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重

読み 1	読み 2	平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN	読み 1	読み 2	平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN	読み 1	読み 2	平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	1.116	1.1	0.5	0.5	0.5	1.085	1.1	0.5	0.5	0.5	1.248	1.2
1.0	1.0	1.0	1.923	1.9	1.0	1.0	1.0	1.952	2.0	1.0	1.0	1.0	1.768	1.8
1.5	1.5	1.5	2.819	2.8	1.5	1.5	1.5	2.820	2.8	1.5	1.5	1.5	2.704	2.7
2.0	2.0	2.0	3.985	4.0	2.0	2.0	2.0	3.471	3.5	2.0	2.0	2.0	3.016	3.0
2.5	2.5	2.5	4.792	4.8	2.5	2.5	2.5	4.122	4.1	2.5	2.5	2.5	4.368	4.4
3.0	3.0	3.0	5.629	5.6	3.0	3.0	3.0	5.098	5.1	3.0	3.0	3.0	4.784	4.8
4.0	4.0	4.0	7.242	7.2	4.0	4.0	4.0	6.183	6.2	4.0	4.0	4.0	6.240	6.2
5.0	5.0	5.0	8.348	8.3	5.0	5.0	5.0	7.701	7.7	5.0	5.0	5.0	7.801	7.8
7.5	7.5	7.5	11.994	12.0	7.5	7.5	7.5	10.847	10.8	7.5	7.5	7.5	9.985	10.0
10.0	10.0	10.0	13.997	14.0	10.0	10.0	10.0	13.993	14.0	10.0	10.0	10.0	12.897	12.9
12.5	12.5	12.5	15.103	15.1	12.5	12.5	12.5	17.030	17.0	12.5	12.5	12.5	17.265	17.3

貫入試験後の含水比	容器No.	186	131
	m_a g	1318	1377
	m_b g	1226	1280
	m_c g	263	260
	w_2 %	9.6	9.5
	平均値 w_2 %	9.6	

貫入試験後の含水比	容器No.	177	114
	m_a g	1363	1346
	m_b g	1269	1253
	m_c g	275	270
	w_2 %	9.5	9.5
	平均値 w_2 %	9.5	

貫入試験後の含水比	容器No.	196	149
	m_a g	1354	1335
	m_b g	1262	1243
	m_c g	271	260
	w_2 %	9.3	9.4
	平均値 w_2 %	9.4	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 ~~JGS 0721~~	C B R 試 験 （室内試験結果）	

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 9 月 4 日

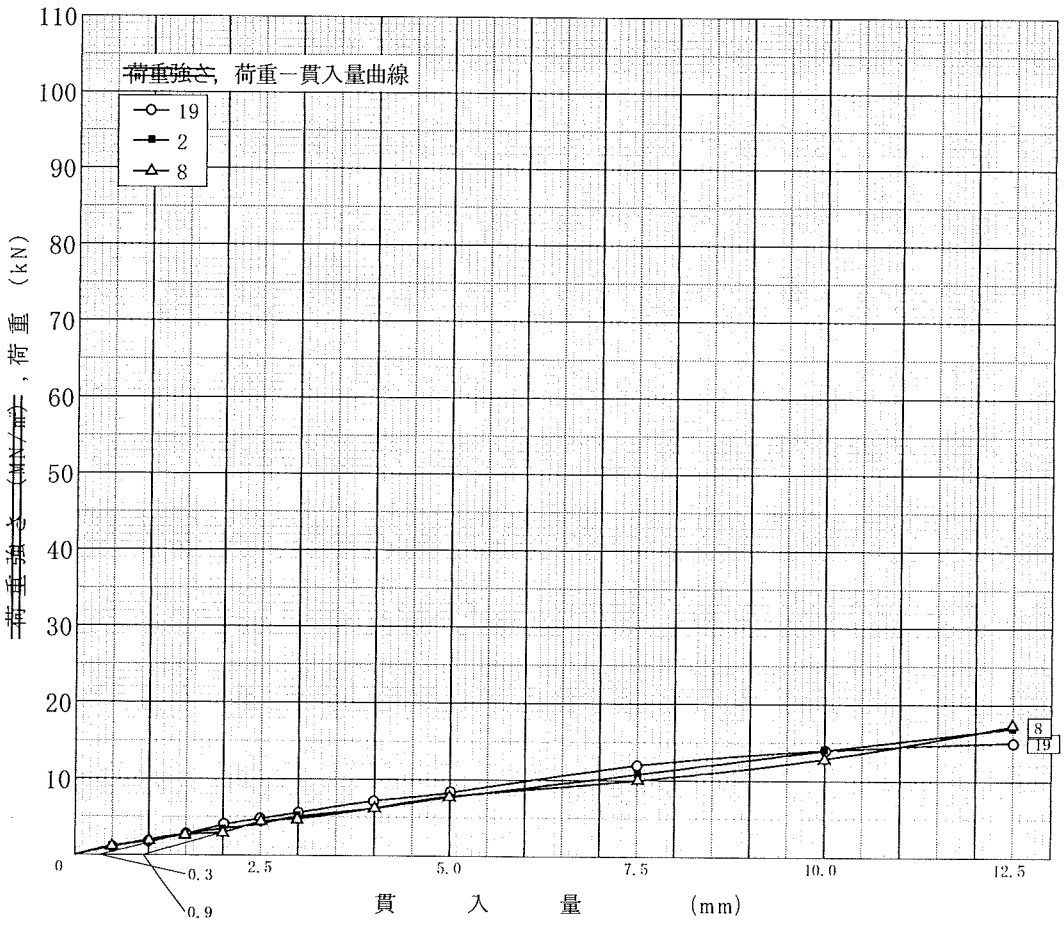
試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 河村正紀

試 験 方 法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量		kg	4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法	E法	落 下 高 さ		cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突 固 め 回 数		回/層	42	自然含水比 w_n %	
試 験 条 件	水浸, ~~非水浸~~	突 固 め 層 数		層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.7
養 生 条 件	日空気中 4 日水浸	モールド	内 径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.951
			高 さ[1]	cm	12.5		

供 試 体 No.			19	2	8
吸水膨張試験	前	含 水 比 w_1 %	6.8	6.7	6.6
		乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.849	1.865	1.858
	後	膨 張 比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	10.9	11.0	10.8
		乾燥密度 ρ'_d g/cm³	1.849	1.865	1.858
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		9.6	9.5	9.4
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		39.6	30.6	40.3
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		44.2	38.7	43.2
	CBR %		44.2	38.7	43.2

平均CBR %
42.0



特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
荷重強さ	供試体 No. 19	5.3	8.8
	供試体 No. 2	4.1	7.7
	供試体 No. 8	5.4	8.6
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

CBR試験（初期状態，吸水膨張試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 8 月 31 日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 河村正紀

試験方法		締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	~~非乾燥法,~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層		17	最適含水比 w_{opt} %	6.7
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.951
	試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.			26		7		12	
含水比	容器 No.		167	133	117	164	138	196
	m_a	g	1318	1385	1351	1346	1311	1394
	m_b	g	1250	1315	1284	1280	1246	1323
	m_c	g	254	264	267	258	263	271
	w_1	%	6.8	6.7	6.6	6.5	6.6	6.7
	平均値 w_1	%	6.8		6.6		6.7	
密度	(試料+モールド)質量 m_2[2]	g	8074		8057		8084	
	モールド質量 m_1[2]	g	3936		3915		3924	
	湿潤密度 ρ_t	g/cm³	1.873		1.875		1.883	
	乾燥密度 ρ_d	g/cm³	1.754		1.759		1.765	

吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 m_3[2]	g	8326		8314		8345	
	膨張比 r_e	%	0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t'	g/cm³	1.987		1.991		2.001	
	乾燥密度 ρ_d'	g/cm³	1.754		1.759		1.765	
	平均含水比 w'	%	13.3		13.2		13.4	

特記事項

1）スペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 9 月 4 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 河村正紀

試験条件	~~水浸，非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~kN/m²/目盛~~ kN/目盛	1

供試体No.	26	供試体No.	7	供試体No.	12

貫入量 mm			~~荷重強さ~~ 荷重		貫入量 mm			~~荷重強さ~~ 荷重		貫入量 mm			~~荷重強さ~~ 荷重	
読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN	読み		平均	荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN
1	2				1	2				1	2			
0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.917	0.9	0.5	0.5	0.5	0.548	0.5	0.5	0.5	0.5	0.737	0.7
1.0	1.0	1.0	1.365	1.4	1.0	1.0	1.0	0.996	1.0	1.0	1.0	1.0	1.425	1.4
1.5	1.5	1.5	1.843	1.8	1.5	1.5	1.5	1.504	1.5	1.5	1.5	1.5	1.873	1.9
2.0	2.0	2.0	2.501	2.5	2.0	2.0	2.0	1.982	2.0	2.0	2.0	2.0	2.321	2.3
2.5	2.5	2.5	3.009	3.0	2.5	2.5	2.5	2.311	2.3	2.5	2.5	2.5	2.889	2.9
3.0	3.0	3.0	3.457	3.5	3.0	3.0	3.0	2.730	2.7	3.0	3.0	3.0	3.367	3.4
4.0	4.0	4.0	4.353	4.4	4.0	4.0	4.0	3.417	3.4	4.0	4.0	4.0	4.084	4.1
5.0	5.0	5.0	5.370	5.4	5.0	5.0	5.0	4.164	4.2	5.0	5.0	5.0	4.802	4.8
7.5	7.5	7.5	8.089	8.1	7.5	7.5	7.5	6.256	6.3	7.5	7.5	7.5	6.446	6.4
10.0	10.0	10.0	10.301	10.3	10.0	10.0	10.0	8.916	8.9	10.0	10.0	10.0	8.328	8.3
12.5	12.5	12.5	14.784	14.8	12.5	12.5	12.5	11.397	11.4	12.5	12.5	12.5	10.151	10.2

貫入試験後の含水比	容器No.	148	123
	m_a g	1322	1365
	m_b g	1214	1253
	m_c g	262	273
	w_2 %	11.3	11.4
	平均値 w_2 %	11.4	

貫入試験後の含水比	容器No.	187	156
	m_a g	1378	1317
	m_b g	1265	1212
	m_c g	259	268
	w_2 %	11.2	11.1
	平均値 w_2 %	11.2	

貫入試験後の含水比	容器No.	111	178
	m_a g	1339	1354
	m_b g	1230	1245
	m_c g	266	269
	w_2 %	11.3	11.2
	平均値 w_2 %	11.3	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 9 月 4 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 河村正紀

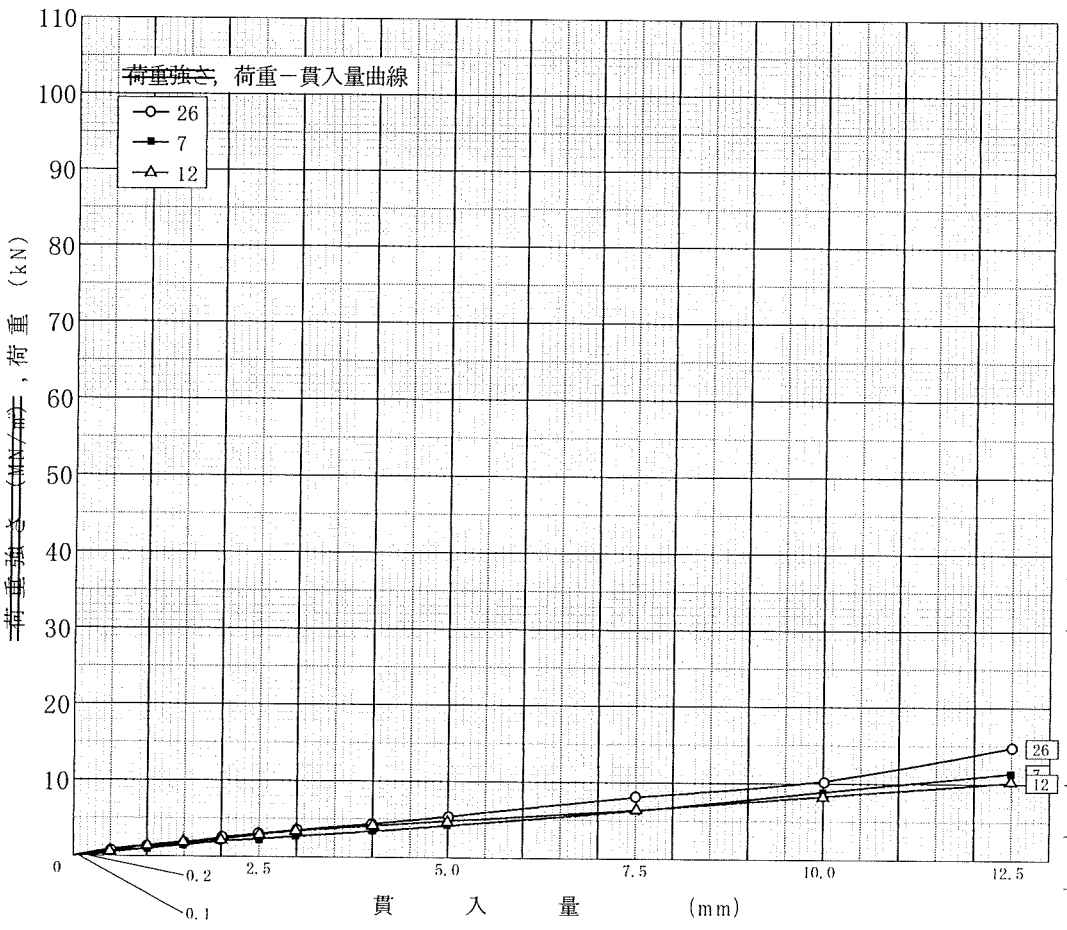
試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~		ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法		落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法		突固め回数 回/層	17	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~		突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.7
養生条件	日空気中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.951
	4 日水浸		高さ[1] cm	12.5		

			供試体 No.	26	7	12
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %		6.8	6.6	6.7
		乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.754	1.759	1.765
	後	膨張比 r_e %		0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %		13.3	13.2	13.4
		乾燥密度 ρ'_d g/cm³		1.754	1.759	1.765
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %			11.4	11.2	11.3
	貫入量2.5mmにおけるCBR %			23.9	17.2	22.4
	貫入量5.0mmにおけるCBR %			28.1	21.1	24.6
	CBR %			28.1	21.1	24.6

平均CBR %
24.6

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
~~荷重強さ~~ 荷重	供試体 No. 26	3.2	5.6
	供試体 No. 7	2.3	4.2
	供試体 No. 12	3.0	4.9
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

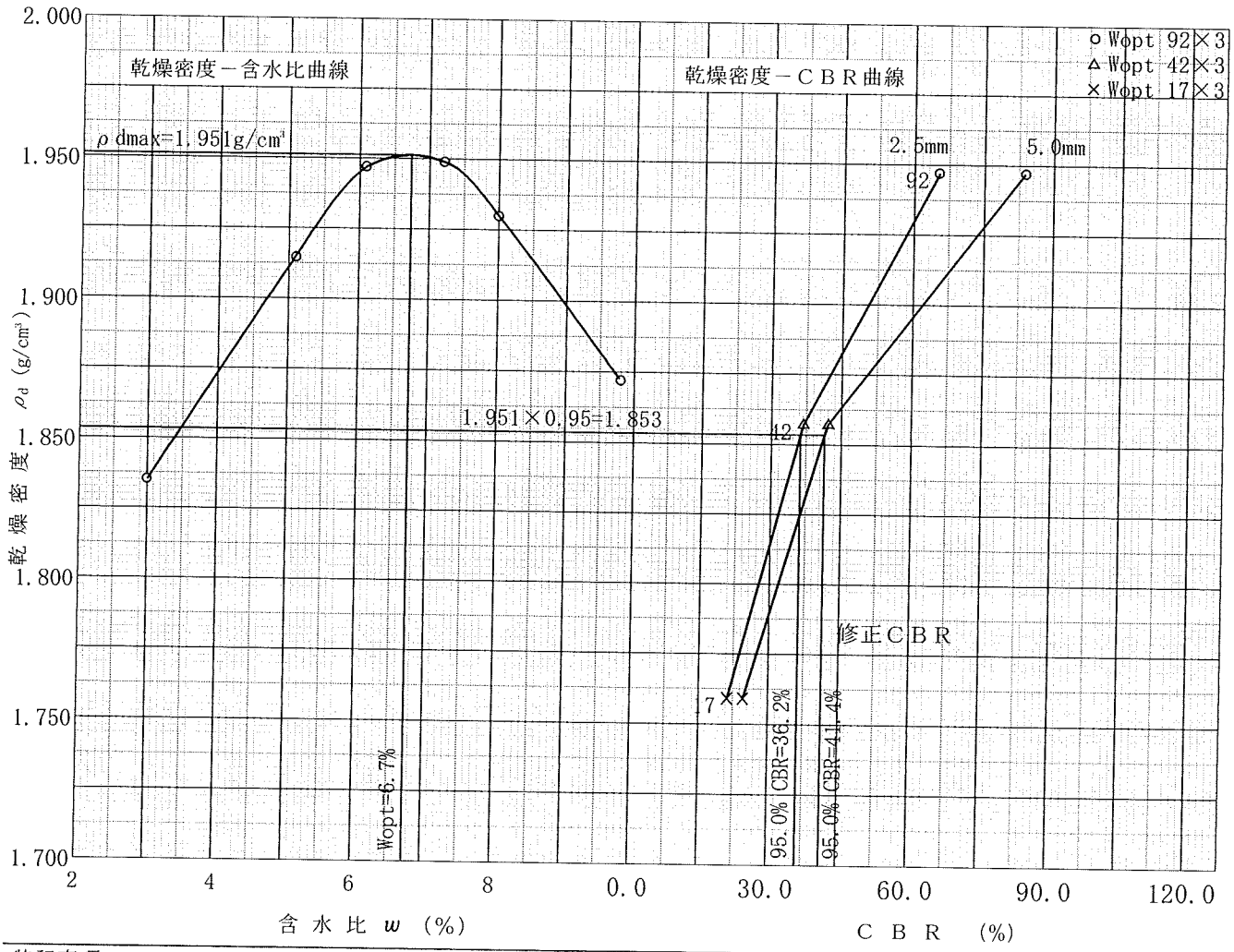
修　正　C　B　R　試　験

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年　9 月　4 日

試料番号(深さ)　RC-30　　試　験　者　河村正紀

突固め回数　回/層	92			42			17		
供試体 No.	10	15	23	19	2	8	26	7	112
乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.941	1.954	1.947	1.849	1.865	1.858	1.754	1.759	1.765
平均値 ρ_d g/cm³	1.947			1.857			1.759		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	44.8	66.4	85.1	39.6	30.6	40.3	23.9	17.2	22.4
平均値 %	65.4			36.8			21.2		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	74.9	81.9	94.5	44.2	38.7	43.2	28.1	21.1	24.6
平均値 %	83.8			42.0			24.6		

ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.951	締固め度 %	95.0	
		最適含水比 w_{opt} %	6.7	修正CBR %	41.4	



特記事項